

○ 提案募集方式のすそ野拡大や住民参画の機会の拡大が図られるよう、以下の取組を実施。

① 都道府県等と連携した市町村職員研修の実施等

○提案募集方式のすそ野拡大のため、WEB会議システム等も活用し、引き続き、都道府県・町村会等と連携した市町村職員向け研修やブロック単位での研修等を実施するとともに、住民意見を取り込むためのワークショップの充実等の「場」づくりに向けた支援を実施。

② 都道府県による市町村支援の促進

○都道府県と市町村の共同提案の拡充、市町村の提案事務を都道府県が支援、都道府県主催の市町村研修会など、都道府県による市町村支援を促進。

③ 提案検討の支援ツールの充実

○提案検討のための実践的なノウハウ及び地方公共団体の取り組みを掲載したハンドブックや成果事例動画の充実を図る。
○地域住民等の視点から提案実現による住民サービスの充実や利便性向上等を、わかりやすく紹介するための簡易な広報物について、引き続き作成し周知を図る。

④ 旗手会議の開催

○地方分権改革の旗振り役として、地方分権改革の推進に積極的に取り組んでいただいている旗手（地方公共団体等の主に分権担当職員、行政実務研修員経験者）との意見交換、情報交換の場である旗手会議を年2回程度開催。

⑤ 地方分権改革推進アワードの表彰

○他団体の模範となる提案を行った団体を表彰し、広く周知を行うことで、地方分権改革・提案募集方式の更なる推進を図る。
（令和7年3月表彰予定）

⑥ 地方分権改革シンポジウムの開催

○勢一智子西南学院大学法学部教授によるご講演、都道府県による市町村への支援事例及び提案募集方式の成果事例の紹介等を行い、広く国民に地方分権改革の成果を実感してもらうための情報発信を行う。（令和7年3月5日開催予定）。

⑦ 地方分権改革推進室における行政実務研修員経験者ネットワークの活用

○地方公共団体から派遣され内閣府本府行政実務研修員として勤務した職員（200名弱）とのネットワークを活用し、提案を促進。

地方分権改革シンポジウム

- 地方分権改革シンポジウムは、「地方分権改革の総括と展望」(平成26年6月)において、提案募集方式の導入と併せて、国民に改革の成果を実感してもらう情報発信の一環として位置づけられ、ほぼ毎年度開催。

開催日：令和7年3月5日(水) オンラインにて開催予定

【 予定するプログラム 】

- 伊東 良孝 内閣府特命担当大臣による開会の挨拶
- 【 講 演 】 勢 一 智 子 西南学院大学教授・地方分権改革有識者会議 議員
- 【 講 演 】 坂 越 健 一 内閣府地方分権改革推進室長
- 地方分権改革の成果について
 - ・ 都道府県による市町村に対する支援事例
提案募集方式の活用の際しての、都道府県による市町村への支援の取組事例を紹介。
 - ・ 提案募集方式における成果事例
市町村において、提案募集方式の活用により、国の制度改正が実現し、どのように住民サービス向上や行政運営効率化へ繋がったかについて、取材映像を交えて紹介。